

令和2年度学校法人大原学園 事業報告書

1. 法人の概要

学校法人名	学校法人大原学園	認可年月日	昭和39年1月9日
住所	奈良県奈良市富雄元町1丁目13-41	代表電話	0742-47-1111

設置する学校・学部・学科（R2年5月1日現在）

設置する学校	入学定員	収容定員	現員	備考
大原和服専門学園	290	470	33	
研究員ほか	—	—	29	

設置学科名：(家庭専門課程) 和裁科、和裁専攻科、和裁研究科、着物染織科、着物工芸科

■役員の概要等（令和3年3月末日現在） ○理事 定員6名 現員6名

区分	氏名	常勤・非常勤の別
理事長	大原敏敬	常勤
理事	大原健嗣	常勤
理事	吉田季世子	常勤
理事	熊谷宝子	非常勤
理事	黒島敏	非常勤
理事	中川博文	非常勤

○監事 定員 2名以上3名 現員2名

監事	高橋 直嗣	非常勤
監事	多中 祥元	非常勤

○評議員の概要（令和3年3月末日現在）定員数13名 現員13名

氏名	主に現職
吉田季世子	大原和服専門学園園長補佐 卒業生
酒井道子	大原和服専門学園学務部リーダー 卒業生
村橋恵子	大原和服専門学園 卒業生
谷清美	大原和服専門学園学務部 卒業生
森田智子	大原和服専門学園職員 栄養士
大原加容子	大原和服専門学園職員
熊谷宝子	理事 京都きものコンサルタント協会 理事長
黒島敏	理事 (株)びん工房 代表取締役 京友禅伝統工芸士
大原健嗣	理事長 (株)ayanasu 代表取締役社長
大原文子	大原和服専門学園 卒業生
石井千香子	大原和服専門学園 卒業生
蛭原香代子	大原和服専門学園学務部 卒業生
増田 元絵	大原和服専門学園職員

○教職員の概要（令和2年5月1日現在）（単位：人）

区分		計
教員	本務	4
	兼務	12
職員	本務	3
	兼務	7

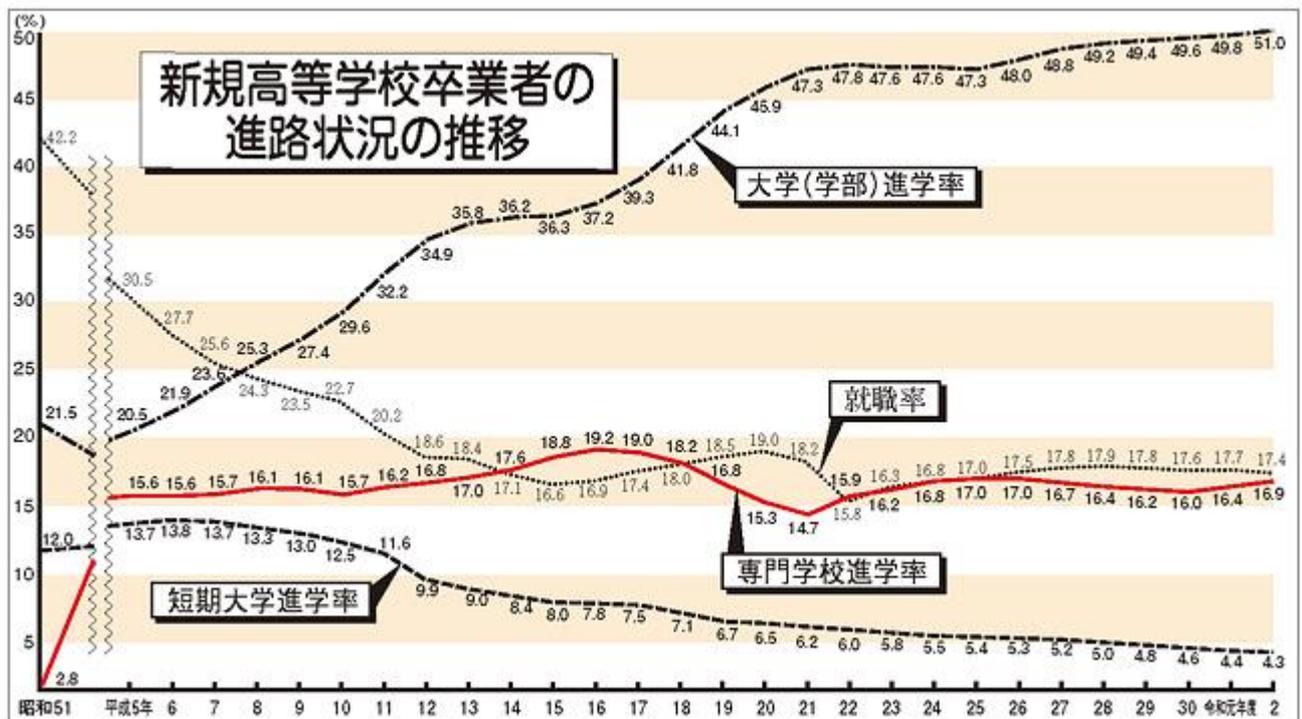
◎令和2年度の経営状況の概観と課題

○市況概観

令和2年3月の高校卒業者は前年度より1万3725人減少して103万7284人。このうち大学（学部）へ進学した者は52万9009人で、進学率は前年度より1.2ポイント上昇して51.0%となり、過去最高を記録した。短大（本科）進学率は4.3%で4万4200人となり、平成6年度の13.8%をピークに減り続けている。大学等への現役進学率は55.8%で前年度より1.1ポイントアップした。就職者は18万560人で就職率は17.4%だった。

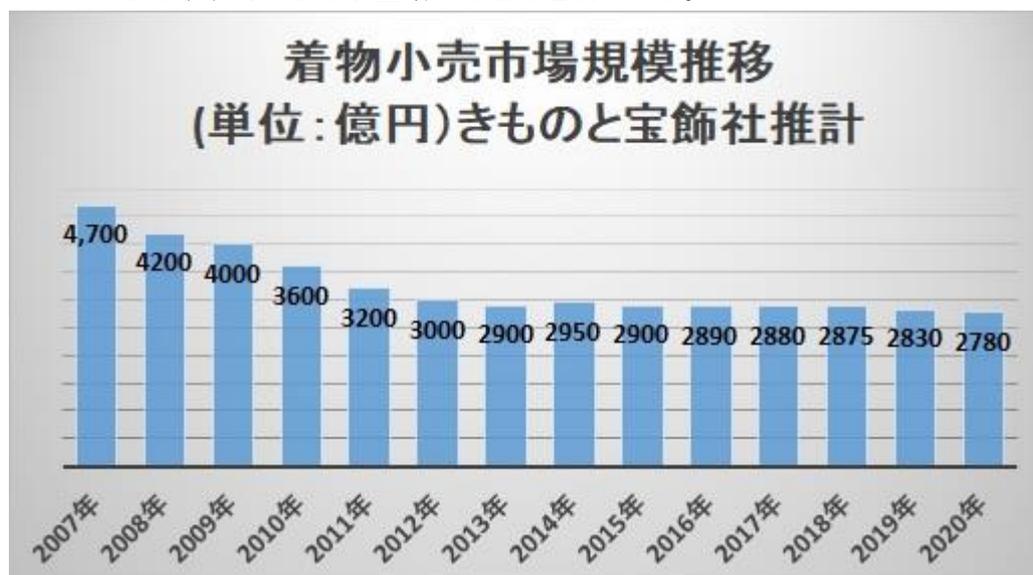
一方、専門学校への新規高卒者の進学率は16.9%で17万4822人。進学率は前年度より0.5ポイント上昇した。

高等教育機関全体を俯瞰すると、2019年には専門職業大学や専門職業短期大学の新しい高等教育機関の創設され、2020年4月より経済的な格差是正のための高等教育修学支援新制度がはじまり高等教育機関全体のとりまく環境が大きく変化中、令和2年の出生数は約84万人と、令和2年度入学の18歳人口と比較して約20%減少するため、今後予測される環境変化を踏まえた中長期的な視点に立った経営体質の改善のため、より踏み込んだ対策を講じていくことが必要である。



また、2020年着物小売市場規模は、前年度比98.2%の2,780億円（(有)きものと宝飾調べ）となり、2013年の2900億円からなだらかな減少で推移している。2020年は、緊急事態宣言による卒業式、入学式などの中止。インバウンドの消滅、オリンピックの延期、花火大会、夏祭りの中止、延期による浴衣市場への打撃、結婚式の延期・中止など、慶事、式典を彩るフォーマル関係をはじめ観光着物レンタルまで幅広い業種で厳しい状況下にある。そのような環境の中、新しい取り組みを行う企業も出てきており、業界内の企業の2極化が進んでいくことが予測される。そのため、当学園としては着物市場において新しく企業改革を行っていく企業と連携していくことが必要である。また、当学園は長年専門学校運営で蓄積している着物に関するノウハウを活かして、オンラインポータル・プラットフォームの構築を目指しており、オンラインによる情報発信の強化により、さらなる入学生の増加（留学生を含む）やオ

ンラインによる教育等による収益増加を図る必要がある。



○会務報告

(1) 理事会

第1回	令和 2年	4月11日(土)	15:00~16:15
第2回	令和 2年	9月10日(木)	14:00~15:00
第3回	平成 3年	3月31日(水)	14:00~15:15

(2) 評議員会

第1回	令和 2年	4月11日(土)	13:00~14:00
第2回	平成 2年	9月10日(木)	16:00~16:30
第3回	平成 3年	3月31日(水)	11:00~12:00

(3) 学校評価体制の整備

1. 自己点検自己評価委員の実施

学校関係者評価委員会の実施を踏まえた自己点検自己評価を令和2年8月1日(土)に実施。

2. 学校関係者評価委員会の実施

今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、7月に予定していた第1回目を見合わせ第1回・第2回を合同で行うこととした。

第1回

開催日時: 令和2年10月17日(土) 14:00~16:00

開催場所: 大原和服専門学園 2F講堂

委員会内容: 1. 報告事項 令和2年度の学園の状況及び新型コロナウイルス感染症に関する対応などの説明

2. 学校関係者評価

3. 大原和服専門学園学校関係者評価委員名簿

奈良県職業能力開発協会	専務理事	小西彰
美芸学園高等専修学校	校長	西村典久
大阪和服裁縫協同組合	理事長	大森貴之
卒業生代表		松本美波

(4) 教育課程編成委員会

和裁分科会及び染織分科会は、令和3年3月に、新型コロナウイルス感染症で大きな影響を受けている業界の現状をふまえた今後予測される影響を委員からの書面による意見聴取をおこないとりまとめた。

○教育、授業関連、学科編成 等

(1) 奈良県よりの要請による休校

奈良県からの要請により令和2年4月23日(木)～5月19日(日)まで休校措置をおこなった。それにより、6月以降で16日間の振替授業を行い、感染防止に留意しつつ授業日数の確保に努めた。

(2) 専門学校生への効果的な経済的支援の在り方に関する実証研修事業の実施

新型コロナウイルス感染症により経済的に厳しくなっている家庭の支援のために、学園独自の経済的支援に上乗せして奈良県よりの支援が可能となるため、申請を行い1名の学生に対して実施した。

(3) 企業臨地実習

企業臨地実習は5年目となり、企業臨地実習の提携先を企業からフリーランスの卒業生にも広げて45社(令和3年3月末)となり、新型コロナウイルス感染症に留意しながら着物染織科・和裁科の学生が企業臨地実習をおこなった。

(4) 技能大会などの学修成果

1. 技能五輪全国大会

○あいち技能五輪(第58回技能五輪全国大会)

当学園から和裁職種で奈良県代表として1名出場。和裁職種は全国から24名出場

主催 厚生労働省、愛知県、中央職業能力開発協会

会期 令和2年11月13日(金)～16日(月)

引率 1名

○技能五輪奈良予選会(第59回技能五輪全国大会)

当学園から3名出場。

会期 令和3年1月27日(水)

場所 大原和服専門学園

3. 第13回現代手織物クラフト公募展

着物の部入選 2名 九寸帯の部入選 4名

○着物振興・ものづくり振興活動

奈良県下の小学校・中学校において奈良県職業能力開発協会等からの依頼によるモノづくり振興・着物振興および当学園の認知度を上げるための体験授業を実施。本年度は小学校1校及びオンラインを活用した体験会を実施。

年月日		体験内容
R3.1.26	奈良市立西大寺北小学校	箸袋作り 浴衣付け

ZOOMを使ったオンライン体験会の実施

年月日		人数	体験内容	講師
R3.2.6	織体験	9名	材料を参加者宛に郵送して、カード織体験を実施。	教職員2名 学生1名
R3.2.13	和裁体験	7名	材料を参加者宛に郵送して、リバーシブルペンケースを実施。	教職員2名



○就職等進路

就職等進路については、本年度は着物業界全体は新型コロナウイルス感染症の影響により、成人式や夏祭りなどの中止や移動の自粛による観光の停滞もあり、大変厳しい業況であった。その中で、コロナ禍の中、新しく挑戦をしようという企業の投資的な採用を掘り起こすことにより、希望者全員進路決定をすることができた。

1. 就職実績

令和2年度全卒業生進路実績

社名	都道府県	職種	主な事業内容
東洋和装工業(株)	滋賀	ミシン縫製	東レシルックのミシン縫製加工
(株)おか善	京都	縫製加工管理	舞妓・芸妓を中心とした小売業
染織こだま	宮崎	販売・加工管理	カジュアル着物小売販売
新庄亀綾織伝承協会	山形	手織技術者	生地メーカー
(有) 児島	京都	染色技術者	染色メーカー
木村染匠(株)	京都	糸目糊置技術者	京友禅染匠
(株)カナエキモノハーツ	京都	接客	キモノレンタル・販売

○学園広報活動、学生募集活動等、業界連携活動など

1. 学園広報活動

企業団体や着物業界のイベントは、すべて中止となった。

(1) 東京キモノショー 中止

(2) 和祭（日本伝統文化祭）

会 期 令和元年9月5日（土）・6日（日）

→中止

(3) きものサローネ in 日本橋2020 第3回学生きもの優秀作品展

→中止

(4) 第30回奈良県技能フェスティバル

会 期 令和2年11月21日（土）

場 所 橿原公苑

→中止

2. 学生募集活動

本年度は、新型コロナウイルス感染症をふまえて、全国学園説明会をとりやめ オンラインによる個別説明や学園説明動画にて、学園の情報提供をおこなった。

(1) 体験入学会

4月5月に予定していた体験入学会は中止とし、計17回の体験入学会を実施した。

6月27日（土）・7月11日（土）・25日（土）・28日（火）・30日（木）・8月22日（土）・

25日（火）・27日（木）・9月19日（土）・10月24日（土）・11月28日（土）・12月

12日（土）・1月23日（土）・2月13日（土）・3月13日（土）・3月22日（月）・3月2

5日（木）

(2) オンラインによる学生募集活動

ZOOMを使用したオンライン学園説明および大原和服チャンネルを開設し、HP内にWEB学園説明の動画をアップした。